



業務用無線アクセスポイント

APS200

コード・ファイル
強力暗号化アプリCode File 付属

業務利用Wi-Fiの不満を一挙に解決!

来訪者に安全にインターネットを提供できるゲストSSID搭載!

暗号ファイルで持ち出しデータを安全に運用!



APS200で Wi-Fiをもっと快適に

Wi-Fiアクセス


事業所でWi-Fiを利用する場合の数々の不満を改善します。

- Wi-Fi利用者が多くて、無線アダプタが1台で接続できる最大接続数をオーバーしていませんか？
- LAN配線ができない場所では、デスクトップPCや複合機は置けないと思いませんか？
- Wi-Fiパスワードを忘れた、設定が面倒等でせっかくのWi-Fiを活かしきれてないことはありませんか？




Wi-Fi利用者が多くても大丈夫!

Wi-Fi利用者が多くて表示が遅くなったり、接続がたびたび切断される




同時接続数5~10台の無線アダプタが多い中、APS200の同時接続数はおどろきの**200台!**




ルータからのLAN配線が来ていない場所でも大丈夫!

事務所拡張で隣の部屋を借りたけど、ルータからのLAN配線が来ていないので複合機もデスクトップPCも使えない!



中継機能を搭載しているので、壁を隔てた場所にLAN配線が来てなくても大丈夫!



訪問者にセキュリティを保ってインターネット接続Wi-Fi環境を提供(ゲストSSID)

訪問者にインターネット接続のWi-Fiを提供したいが、そのままだと社内LANにもアクセスできるのでウイルス感染の危険もありセキュリティ上提供するのを躊躇している



ゲストSSIDだと社内Wi-Fiと併用して、インターネット接続だけを訪問者にご提供できます。



※LAN環境による利用制限がございますので、カタログ末尾の注意事項(※8)をご参照ください。

ファイル自動暗号化ソリューション (Code File)

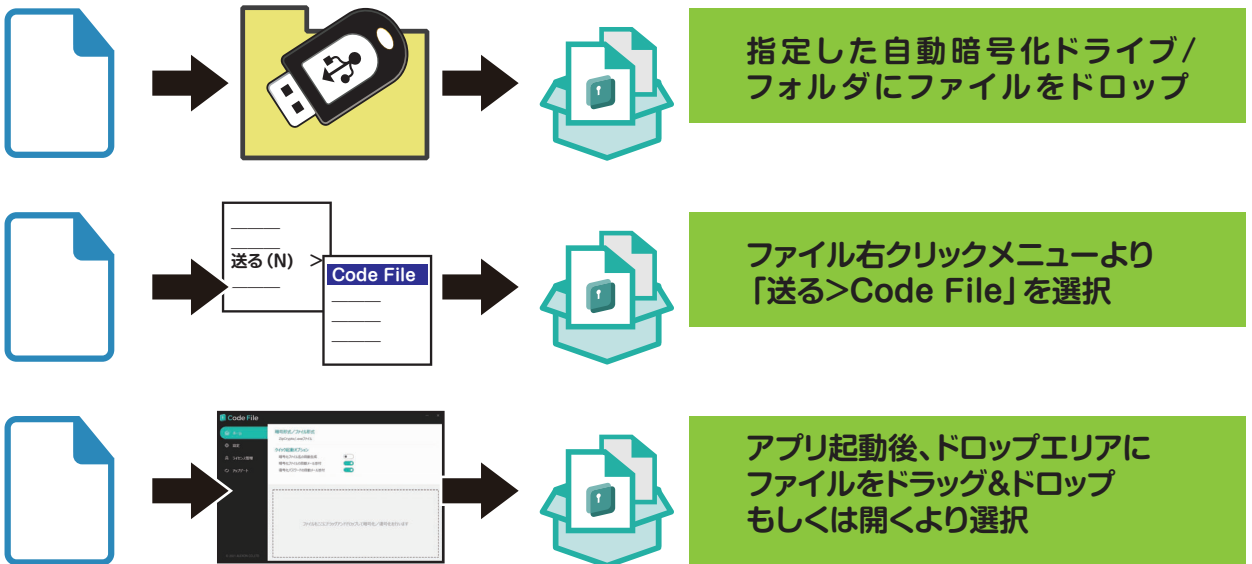
持ち出しデータを暗号化して情報漏えいリスクから守ります。

- 暗号アルゴリズムは米国立標準技術研究所 (NIST) 選出の中で最も強度のあるAES-256を採用。
- 自動暗号化フォルダや右クリックメニューで暗号化、生成暗号ファイルをメール送信。
- 専用のUSBメモリでなく、すべてのUSBメモリに新規保存したファイルを自動暗号化します。
- 復号パスワードは、自動生成! 暗号化後、自動で既定メーラーを起動してパスワードを記載。
- 復号PCに解凍ソフトは必要なし! 復号パスワードだけで復号できる自己解凍型ファイル。

※Code Fileオリジナル拡張子の暗号ファイル<AES-256>を復号する場合には、添付の専用復号アプリ(インストール容量約2MB)が必要です。

暗号化イメージ

暗号化



パスワード通知



復号

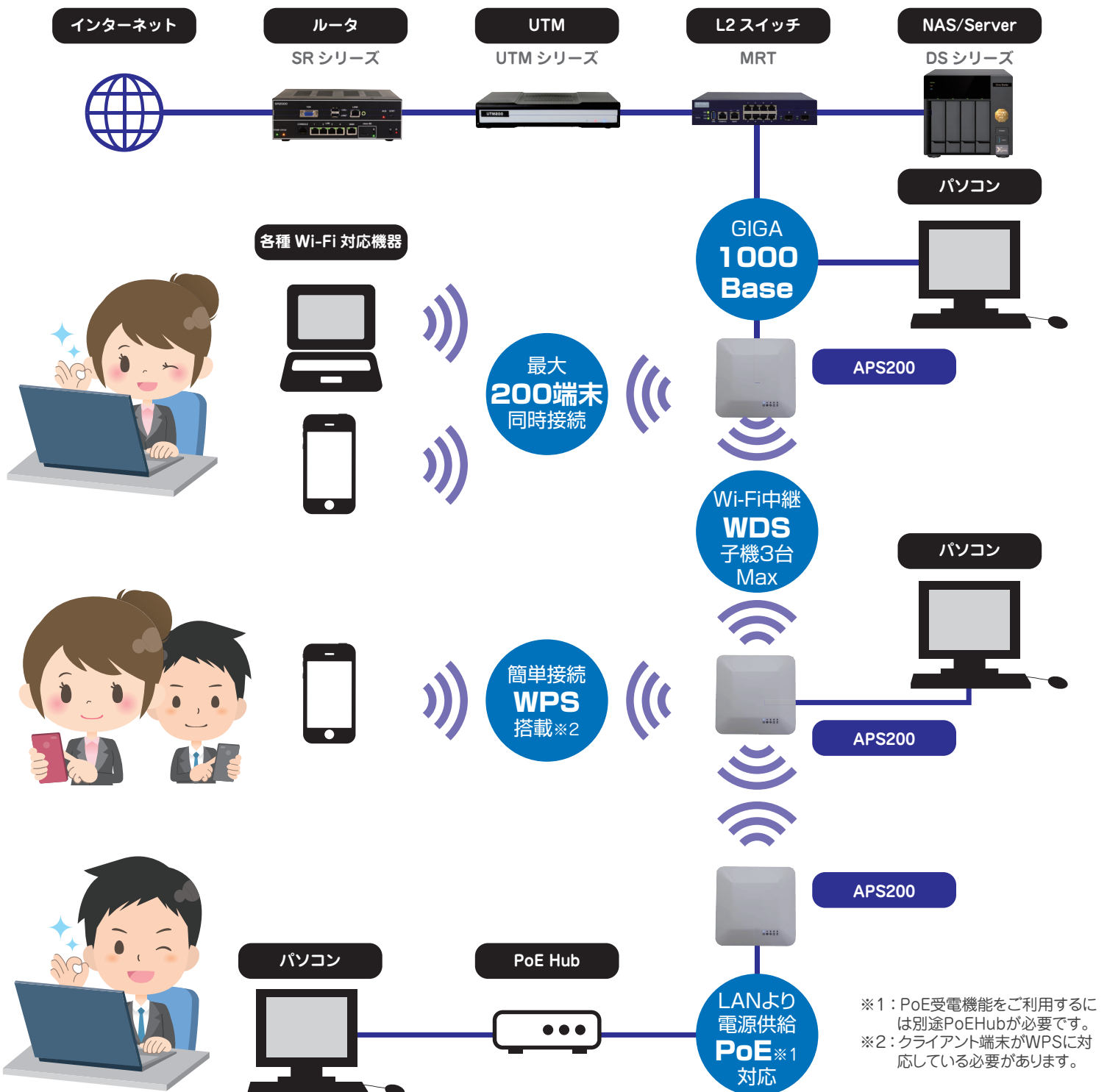


Wi-Fiアクセスポイント機能

業務用のアクセスポイントとして充実の機能を搭載

- Wi-Fi接続台数が増えても安心の最大200端末同時接続可能。
- 有線LAN配線が難しい場所にもデスクトップPCなど有線ネット機器を配置できるWi-Fi中継機能(WDS)搭載。各周波数につき子機3台までの数珠つなぎWi-Fi接続が可能。
- 壁掛けに適したデザイン。PoE受電機能搭載で配線もスッキリ。※1
- ワンタッチで簡単にWi-Fi接続ができるWPS機能搭載。※2
- 光回線を活かす1000Baseの高速有線LAN搭載。

システム構成例



※1: PoE受電機能をご利用するには別途PoEHubが必要です。
 ※2: クライアント端末がWPSに対応している必要があります。

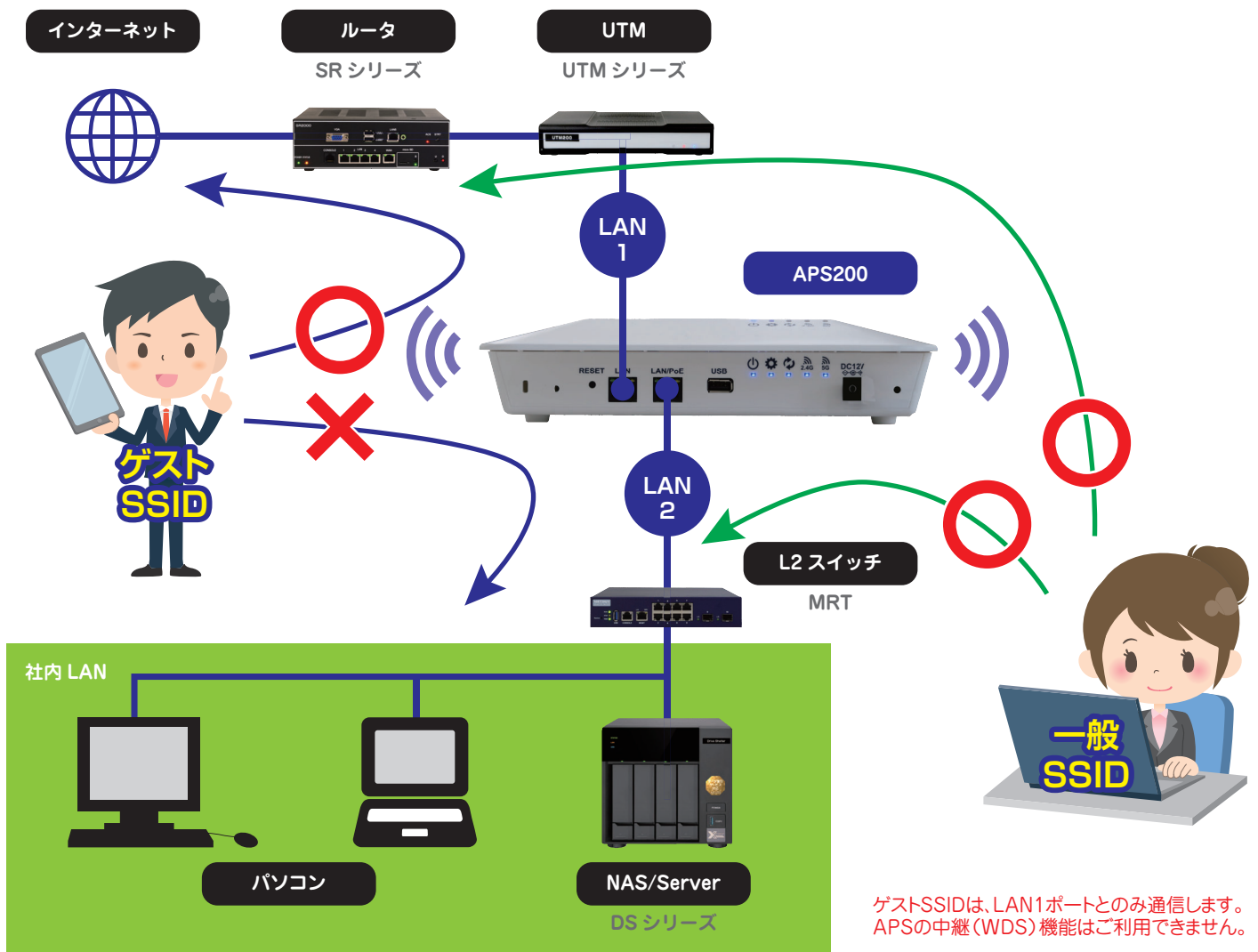
ゲストSSID機能

来訪者にインターネット環境のみを提供して社内のセキュリティを確保
社員用Wi-Fiを訪問者に公開することによるセキュリティ上の問題を解消

- ▶ 来訪者PCによる情報漏えいをブロック
- ▶ 来訪者PCからのウィルス感染をブロック

- マルチSSID(最大8)対応で社員用SSIDと来訪者用SSIDを同時利用可能
- 社内LANへのアクセスだけでなく、Wi-Fi端末同士のアクセス制限も可能

ゲストSSIDシステム構成例



ビームフォーミングによるWi-Fi到達距離の拡大

Wi-Fi端末を補足し、補足した方向に集中して電波を発射することで、Wi-Fi到達距離を従来より30~40%広げることが可能





外觀図

正面

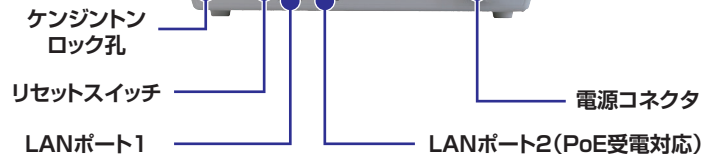


スマート無線設定(WPS)スイッチ

状態表示LED

- Power
- Mode
- Band
- Wi-Fi2.4GHz
- Wi-Fi5GHz

下部側面



ケンジントンロック孔

リセットスイッチ

LANポート1

電源コネクタ

LANポート2(PoE受電対応)



主な仕様

製品名		APS200	
自動暗号化機能 Code File	暗号アルゴリズム	AES-256 <オリジナル拡張子あり> / ZipCrypto	
	暗号化方式	●自動方式(自動暗号化機能) > 論理ドライブ/フォルダ<最大指定数:3> ●手動方式>ドロップ機能(ドロップフィールド)・SendTo機能(右クリックメニュー)	
	暗号化ファイルのメール自動貼付	自動設定可<最大添付容量20MB※3 メールテンプレート機能つき>	
	元ファイル削除	ON/OFF可	
	復号化パスワード	●手動(使用可能文字種:英数記号)●自動生成(メーカー自動起動パスワード記載/クリップボード)	
	ライセンス数	20ライセンス <10ごとライセンス追加可能>	
	対応メーカー / 対応OS	Outlook(ストアアプリ版[Microsoft Outlook]は非対応)、Thunderbird / 日本語版Windows8.1、10(32/64bit)	
ハードウェア仕様	無線LAN	規格	IEEE802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz理論値最大600Mbps/5GHz理論値最大1733Mbps) 2.4/5GHz同時使用可能
		MIMO	4×4
		アンテナ	内蔵アンテナ×4
		認証方式	Open、Shared、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK(MIX)モード、802.1X、WPA-Enterprise、WPA2-Enterprise、WPA/WPA2-Enterprise(MIX)モード
		対応ch	2.4GHz帯: 1~13ch、5GHz帯: W52/W53/ W56(DFS対応)※W52/W53は屋外使用禁止
		最大接続数	200台 2.4GHz(最大100台)と5GHz(最大100台)の合計接続台数※4
		中継機能(WDS)※5	対応(リピータ)、最大接続台数: 4台 (Root×1、Repeater×3 ※2.4GHz/5GHzごと)
		セキュリティその他	SSID秘匿機能(Any接続拒否)、ゲストSSID※6、マルチSSID※7、プライバシーレベラータ、MACアドレスフィルタ、WPS(2.0互換)、DHCPサーバ※8、NTPサーバ※8
	CPU	Qualcomm IPQ8065 dual-core 800MHz	
	メモリ	256MB	
	LANコネクタ	10Base-T / 100Base-TX / 1000Base-T×2、うち1PoE対応(802.3at準拠)	
	消費電力	20.4W (DC12V 1.7A)	
	外形寸法 / 質量	W250mm×D250mm×H59.5mm (アンテナ・ゴム足等突起物除く) / 1.01kg	
動作環境	温度:0~40℃ / 湿度:20~80% (ただし結露なきこと)		
認証その他	VCCI Class-B・RoHS指令準拠		
構成	本体、ACアダプタ、CD-ROM、簡易マニュアル×2(アクセスポイント・Code File)、壁掛けブラケット、ポイント×2		

安全上のご注意



- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読みください。
- 水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所や密閉された状態で設置しないでください。火災、感電、故障等の原因となることがあります。

●暗号化ファイル生成直後であれば、アプリに暗号化ファイルをドラッグ&ドロップすることで復号可能です。(最大履歴 20 個)●暗号化可能なファイルおよびフォルダの合計サイズは最大 3.5GB です。●本機ご利用の際には、インターネットの接続が必要です。●本製品を医療機器の近くでは使用しないでください。●管理画面へのアクセスは、PC から Web ブラウザにて行います。●本紙掲載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。●本製品の誤動作・不具合あるいは停電などの要因によってデータの損失が発生した場合に生じた純正経済損失など如何なる損失や損害につきましては、補償いたしかねます。予めご了承下さい。●製品改良等により仕様およびデザインは、予告なく変更する場合があります。●本機の故障・誤動作・不具合・通信障害あるいは停電などの要因によってデータの損失が発生した場合や通信などの機会を逃したために生じた純正経済損失につきましては、一切の責任を負いかねます。●本資料は 2021 年 12 月現在のものです。※3: 最大添付容量は利用メールサーバ制限も影響します。※4: 無線の暗号化方式で「TKIP」または「AUTO」を使用する場合は、最大接続台数が異なります。この場合は、2.4GHz (最大 50 台) と 5GHz (最大 50 台) の最大 100 台のステーションを接続となります。※5: 複数台の中継を行う場合は、親機に複数の子機を接続するスター型ではなく、親機 - 子機 - 孫機と接続するバス型で接続してください。FW バージョンは全て同一でご利用ください。本製品以外の機器との WDS は保証しません。WDS 接続を 2.4GHz と 5GHz で同時に使用する場合は、2.4GHz と 5GHz を同じアクセスポイント間でリンクさせないでください。ループ構成により通信障害が発生する可能性があります。※6: ゲスト SSID 利用時には、LAN 1 ポートのみ通信可能となります。ルータは LAN 1 ポートに接続ください。接続構成等、詳細につきましては製品添付の資料をご参考ください。また、同ネットワークに複数の APS(WDS 含む)設置の環境では利用できません。※7: 2.4GHz (最大 4 つ) と 5GHz (最大 4 つ) で、最大 8 つの無線インタフェースが利用できます。※8: 有線 LAN にも有効です。



株式会社 アレクソン

ビジネスパートナー部 営業1課
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-25-13 リンレイ日本橋ビル5F
TEL 03-3667-2276 FAX 03-3667-5329 IP-Phone 050-5501-9711

ビジネスパートナー部 営業2課
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町1-8-6 大永ビル4F
TEL 06-6121-6048 FAX 06-6121-6049 IP-Phone 050-5507-5125

ビジネスパートナー部 営業2課(福岡営業所)
〒819-0025 福岡県福岡市西区石丸2丁目40番8号
TEL 092-892-9677 FAX 092-892-9678

ホームページ <https://www.alexon.co.jp/>



ISO14001